

自動車サプライヤー向けセミナー (くまもとクロスイノベーション協議会トップセミナーⅣ)

(本事業は、(公財)福岡県中小企業振興センターが九州経済産業局から「カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業(地域支援拠点運営事業)」の委託を受けて実施しています)

【日時】 2022年

12月2日  13:30-15:00

【会場】 Pre-UXイノベーションハブ

熊本県上益城郡益城町田原1155-12 テクノ・ラボラトリビル1F
(熊本県テクノリサーチパーク内)

【参加費】 無 料

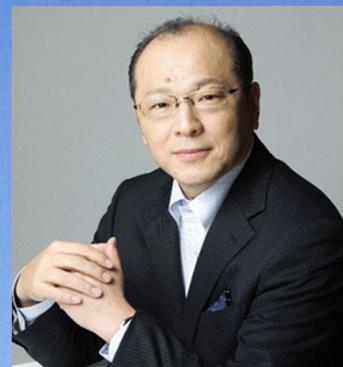
【定員】 現地会場50名(予定) + オンライン配信

e-Mobilityが切り拓く新時代 自動車部品産業の生き残り策は

講

演

株式会社日本電動化研究所
代表取締役 **和田 憲一郎 氏**



申し込み方法

下記二次元バーコード、または下記URLからお申込みください。

◆会場参加申込み <https://www.f-dennou.jp/ev/form/index.html>

◆オンライン参加申込み <https://bit.ly/3eM7uXO> (ZOOMウェビナー)

申込〆切: **11月30日(水)** ※定員に達し次第、締め切ります

会場参加
申込み



オンライン
参加申込み



世界ではCOVID-19が次第に収束し、自動車産業が再び活発に動き始めています。

その中心は、e-Mobilityと呼ばれる電気自動車(BEV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)および燃料電池車(FCEV)です。

さらに、米国運輸省道路交通安全局(NHTSA)による「ステアリングのない自動運転車」の規則化など、これまでにない時代が到来しようとしています。

このように**チャンスとリスクが混在**する中、日本の自動車部品産業に携わる方々は、どのような視点が大切なのでしょうか。

元三菱自動車にてi-MiEVの開発責任者を経験し、急速充電CHAdemo協議会の幹事メンバーとしても活動した和田氏が、**今後、自動車部品産業に求められる生き残り策**について、その考えをご紹介します。



和田 憲一郎 氏

《略歴》

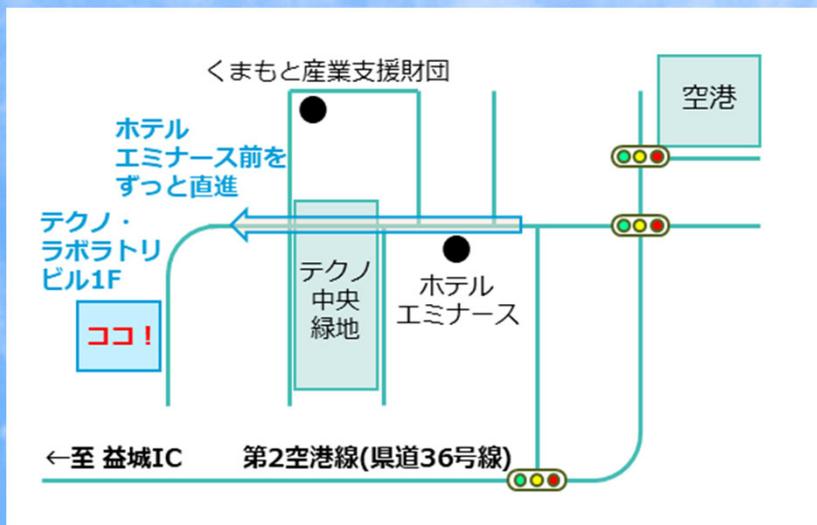
日本初のe-mobilityコンサルタント三菱自動車に入社後、2005年から新世代電気自動車「i-MiEV（アイ・ミーブ）」プロジェクトマネージャーなどを歴任。発売後は本社にて急速充電に関する協議会であるCHAdemo協議会にも幹事メンバーとして参画し、EV充電インフラを牽引。その後、株式会社 日本電動化研究所を設立し、現職。「一般社団法人 自動車100年塾」代表理事も務める。著書に『成功する新商品開発プロジェクトのすすめ方』（同文館出版）がある他雑誌・ウェブでの連載多数。

【会場アクセス】

Pre-UXイノベーションハブ テクノラトリビル1F

＜個人情報の取り扱いについて＞

ご提供いただいた個人情報は、事務局（九州経済産業局、公益財団法人福岡県中小企業振興センター、電動化参入支援センター、熊本県、公益財団法人くまもと産業支援財団）及び講師が、本事業（自動車サプライヤー向けセミナー）の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはありません。



お申込み
問合せ先

《主催》九州経済産業局
公益財団法人 福岡県中小企業振興センター
電動化参入支援センター
熊本県、公益財団法人 くまもと産業支援財団
TEL : 092-402-5001
e-mail : dendouka@joho-fukuoka.or.jp

《共催》くまもとクロスイノベーション協議会